



水と火の祭

平成27年
8月1日
水の日

場所▶八雲町日吉親水公園
周藤彌兵衛翁銅像周辺

主催 八雲志人館

協賛 やくもまつり実行委員会・八雲ゆう人会

後援 八雲公民館・まつえ南商工会八雲支部・日吉地区自治会連合会
熊野大社・山陰ケーブルビジョン株式会社・小松電機産業株式会社

水と火の祭

水は生命の源。火は命をつなぐ力。

8月1日は「水の日」。この日、八雲町に治水の偉人・周藤彌兵衛翁の銅像が建立されて1周年を迎えます。これを記念し、水の神様、火の神様、そして先人に感謝し、平和を創る「水と火の祭」を開催いたします。

日本の発祥地ともいわれる古代出雲国を中心地・意宇郡(おうのこおり)を流れる「悠久の河」意宇川。かつて熊野大社の本宮があったとされる天狗山(熊野山)の湧き水を源流としています。古来、意宇川は氾濫を繰り返し、田畠・家屋を押し流し、人々の命を奪いました。

今から300年前、日吉村(現在の八雲町)の庄屋である周藤彌兵衛翁は私財を投じ、42年かけて剣山の硬い岩山を鑿と槌で切り開き、川の流れを変え、新田を開発し、洪水の苦しみから人々を救うために生涯を尽しました。今も切通しの岩には鑿跡が残っています。

火の発祥の神社である熊野大社では、天狗山(熊野山)の檜で作られた「火きり臼」と卯ツ木で作られた「火きり杵」で神火をきり出すお祭りがあります。

出雲国造の代替わりのときに行われる「火継式」でも、熊野大社で起こされた火で調理された御食(みけ)をいただくことではじめて世継ぎがなされると考えられています。「火」は「靈(ひ)」と同一にみなされ、命の根源的な力とされています。

こうした八雲の歴史と伝統を受け、下記の要領にて「水と火と人の輪」をテーマに「水と火の祭」を開催を企画いたしました。

八雲志人館

代表：佐藤京子・小松昭夫 ☎ 690-2102

事務局：交易場修・稻田幸子 松江市八雲町東岩坂 3442-9

広報：寺戸良信 電話・FAX 0852-54-1023

周藤彌兵衛翁像制作：2002年9月 清原太兵衛像、孔子像、孟子像を同時制作(棗莊・台児莊)

周藤彌兵衛翁大銅像制作：2014年7月

ベルタ・フォン・ズットナー像制作：イングリッド・ロレマ

1号像 2013年9月(オランダ・ハーグ美術館展示)

2号像 2014年6月(ウィーン平和記念館貸し出し後、日本へ移送し日蘭合作へ)

3号像 2014年10月(小松電機産業株式会社本社ロビー展示)

国産・日蘭合作ベルタ・フォン・ズットナー像制作：2015年7月

制作：株式会社嶋安(富山県高岡市)

後援：株式会社ミヤシゲテクノ宮重社長・石名田取締役営業部長、富山県商工労働部

本誌制作：小松電機産業株式会社 小林泰久 指導：小松昭夫社長

悠久の河
意宇川

水と火と人の輪

水と火の祭

周藤彌兵衛翁銅像 建立1周年記念

平成27年

8月1日

水の日

場所▶八雲町日吉親水公園
周藤彌兵衛翁銅像周辺

午後4時開場～午後8時

- 神事
- 餅まき
- 古代笛演奏
- 紙芝居
- 朗読 小泉ハ雲の世界
- 語り 私の8月15日
- 火起こし体験

雨天の場合は、
※日吉ふれあい会館で、
午後3時開場～午後6時

連絡先/代表:佐藤京子 090-4145-0231
事務局/交際場修 080-3008-6808

※催し物・内容は場合によって変更になることがあります。

水の神様、火の神様、
そして先人に感謝し、
平和を創る「水と火の祭」を開催します。



水飴

紙芝居の席では
お子様に水飴を
差し上げます。



かき氷



火起こし体験

■主催/八雲志人館
松江市八雲町東岩坂3442-9

協賛▶やくもまつり実行委員会・八雲ゆう人会
後援▶八雲公民館・まつえ南商工会八雲支部・日吉地区自治会連合会
熊野大社・山陰ケーブルビジョン株式会社・小松電機産業株式会社

8/1・2日
午後8時～
宍道湖周辺
松江水郷祭
国宝決定!
松江城

松江水郷祭史上初の13000発!!

1日(土) 3000発 2日(日) 10000発

宍道湖の美しい湖面を生かした西日本最大級の
湖上花火大会として開催します。
宍道湖上の台船2隻から、連続斜め打ち、スターマイン、
尺玉連発など多彩な花火を次々に打ち上げます。

1日(土)が中止の場合は、2日(日)に13,000発。
2日(日)が中止の場合は、8月8日(土)に順延と致します。

第16回

やくもまつり

8/14 金
おいでな祭

とき:13:00～21:30 ところ:八雲構造改善センター

大迫力の花火と、特設ステージでの
楽しいイベントが盛りだくさん!!

- 小雨決行（荒天時は8月15(土)に延期）
- 駐車場/300台 無料
- 山村広場サッカー場・市役所八雲支所、
八雲保育園・八雲幼稚園
- 問い合わせ先/やくもまつり実行委員会
0852-54-0839



水と火の祭

2015.8.1 [会場準備の様子]





水火祭

2015.8.1 [神事]



水火の祭

2015.8.1 [餅撒き]



水と火の祭

2015.8.1 [古代笛演奏]

樋野 達夫さん（笛作家）



水と火の祭

2015.8.1 [紙芝居 周藤彌兵衛]

錦織 明さん（出雲かんべの里 館長）
寺戸良信さん（2005年紙芝居制作 20頁）



水と火の祭

2015.8.1 [朗読 新作怪談優秀作「紅い傘」]

作：原美代子さん 代読：小谷 忠延さん



水と火の祭

2015.8.1 [語り 私の八月十五日]

小早川富夫さん（八雲町東岩坂）
須山和子さん（八雲町熊野）代読：須山マツ子
石原茂さん（八雲町熊野）代読：小松光子



水と火の祭

2015.8.1 [語り 私の八月十五日]



水と火の祭

2015.8.1 [火起こし体験]



水と火の祭

2015.8.1 [かがり火点灯]



水と火の祭

2015.8.1 [かがり火と古代笛演奏]



水と火の祭

2015.8.1 [会場の様子]



水と火の祭

2015.8.1 [会場の様子]



松江 水銀祭

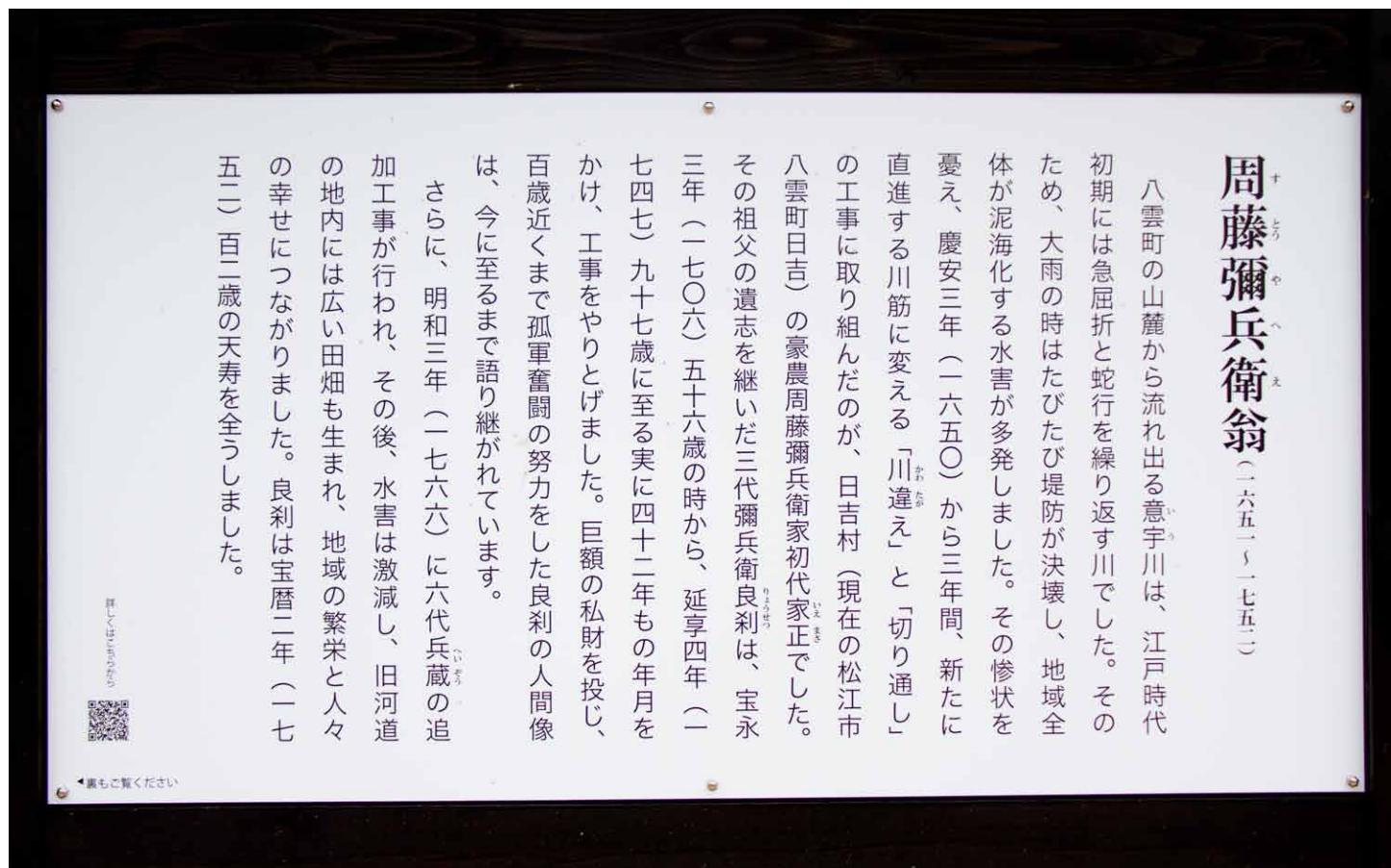
8 / 2 20:00
日 21:00
打ち上げ 総数 10,000 発





周藤彌兵衛翁像前看板 表

(島根県松江市八雲町 日吉親水公園)



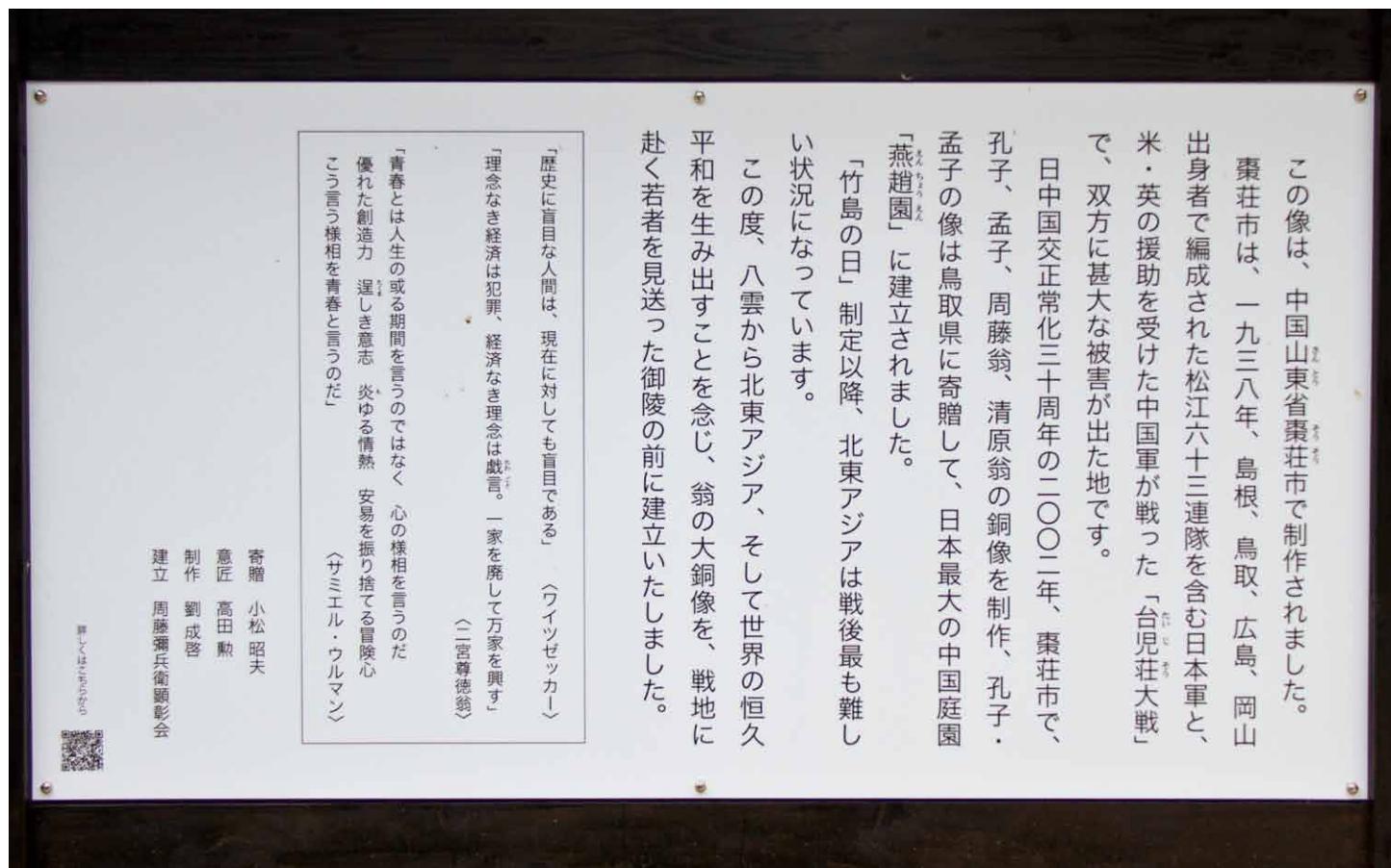
周藤彌兵衛翁（1651～1752）

八雲町の山麓から流れ出る意宇（いう）川は、江戸時代初期には急屈折と蛇行を繰り返す川でした。そのため、大雨の時たびたび堤防が決壊し、地域全体が泥海化する水害が多発しました。その惨状を憂え、慶安三年（1650）から三年間、新たに直進する川筋に変える「川違え」と「切り通し」の工事に取り組んだのが、日吉村（現在の松江市八雲町日吉）の豪農周藤彌兵衛家初代家正（いえまさ）でした。その祖父の遺志を継いだ三代彌兵衛良刹（りょうせつ）は、宝永三年（1706）五十六歳の時から、延享四年（1747）九十七歳に至る実に四十二年もの年月をかけ、工事をやりとげました。巨額の私財を投じ、百歳近くまで孤軍奮闘の努力をした良刹の人間像は、今に至るまで語り継がれています。

さらに、明和三年（1766）に六代平蔵（へいぞう）の追加工事が行われ、その後、水害は激減し、旧河道の地内には広い田畠も生まれ、地域の繁栄と人々の幸せにつながりました。良刹は宝暦二年（1752）百二歳の天寿を全うしました。

周藤彌兵衛翁像前看板 裏

(島根県松江市八雲町 日吉親水公園)



この像は、中国山東省棗莊市で制作されました。

棗莊市は1938年、島根、鳥取、広島、岡山出身者で編成された松江六十三連隊を含む日本軍と、米・英の援助を受けた中国軍が戦った「台兒莊大戦」で、双方に甚大な被害が出た地です。

日中國交正常化三十周年の2002年、棗莊市で、孔子、孟子、周藤翁、清原翁の銅像を制作、孔子・孟子の像は鳥取県に寄贈して、日本最大の中国庭園「燕趙園」に建立されました。

「竹島の日」制定以降、北東アジアは戦後最も難しい状況になっています。

この度、八雲から北東アジア、そして世界の恒久平和を生み出すことを念じ、翁の大銅像を、戦地に赴く若者を見送った御陵の前に建立いたしました。

「歴史に盲目な人間は、現在に対しても盲目である」<ワイスゼッカー>

「理念なき経済は犯罪、経済なき理念は戯言。一家を廃して万家を興す」<二宮尊徳翁>

「青春とは人生の或る期間を言うのではなく、心の様相を言うのだ

優れた想像力 選しき意志 炎ゆる情熱 安易を捨てて冒険心

こう言う様相を青春というのだ」<サミエル・ウルマン>

寄贈 小松 昭夫

意匠 高田 勲

制作 劉 成啓

建立 周藤彌兵衛翁顕彰会

水と火の祭

2015.8.1

【参考資料】

2014年8月1日水の日 周藤彌兵衛翁像建立にあたって



2014.2.21 銅像制作工場を視察



感銘の碑と日吉親水公園



2014.7.12 鍬入れ式



2014.7.15 周藤翁像が八雲工場へ搬入される



2014.7.28 周藤翁像を日吉親水公園へ設置



水と火の祭

2015.8.1

【参考資料】

2014年8月1日水の日 周藤彌兵衛翁像建立



悠・遊・友、そして意字

“志人道”を生きる



ゆう科学通信

Vol.1
June
6月

2015年6月 発行

発行：八雲志人館

〒690-2102

島根県松江市八雲町東岩坂3442-9

電話・FAX 0852-54-1023

一村一志

「夢の芽生える文化」創造のプラットホーム
「八雲志人館」は、将来に向けて持続可能な
地域を創出することをめざして活動します。

何をもって「しあわせ」と
いえるのでしょうか。

戦後七十年、「経済第一」でひた走り続けてきた日本の大人社会を振り返る時、「しあわせ」の基本を子どもたちに伝えてきたといえるでしょう。

頻発する

青少年の犯罪は、社会構造の闇を反映しているように思えます。

本物を見失い、何をめざし、どのように生きていけばいいのか、迷いと不安の中で人々は模索しています。

日本人が世界の中で自律して生きるために、「心の豊かさ」という価値観を大切にすべきではないでしょうか。そして、正直に過去と向き合い、学び、次世代に伝えられる役割が、今を生きる私たちにあります。



私たち学びの場、交流の場、情報受発信の場として、人が集い、人が育ち「夢の芽生える文化」を創造するプラットホームとなることを目的とします。

私たちの拠点は島根県松江市八雲町、古代出雲国を中心地である意宇郡（おうのこおり）にあたります。

八雲という地域には、古事記等に記された神話・伝承が数多く残されています。

地元の人が「御陵さん」と呼ぶ、国生みの祖・イザナミノミコトの陵墓があります。

スサノオノミコトが火起こしの方法を伝えたとされる、火の発祥の神社として知られる熊野大社（出雲国一の宮）があります。

また近くには、現存する最古の大社造りで、国宝になっている神魂（かもす）神社（主祭神イザナミや、スサノオとの妻・イナダヒメがまつられ、縁結びで若い女性たちに人気の八重垣神社など由緒ある施設も数多くあります。

八雲を流れる意宇川の水は、汽水湖の中海を経て日本海に注ぎ、世界の海につながっています。そしてやがて雲となり、雨となつて降り注ぎ、「水の惑星」といわれる地球を永劫に循環します。

そのように、八雲発の新しい「夢の芽生える文化」が、各地域の志ある人々へ次々に伝わり、「志人のネットワーク」が世界中に広がつていくことを念じています。

出雲は緊張する朝鮮半島の対岸に位置します。歴史問題、領土問題の発端となつた竹島があります。

八雲志人館代表
佐藤京子

広げよう「志人のネットワーク」



国生みの祖・イザナミノミコトの陵墓



熊野大社（出雲国一の宮）



周藤彌兵衛翁の像と切通し

◇誌名について

八世紀に編纂された「出雲國風土記」の冒頭に、ヤツカミズオミズヌノミコトが新羅（朝鮮半島、隱岐の島、越北陸から土地を引いて島根半島を作った）という「國引き神話」が出てきます。「國引き」を終えたミコトが杖を突き立て「オエ（意宇）」と叫んだので意宇（おうつい）という地名になったと記されています。

「ゆう科学通信」の「ゆう」は、この意宇（いう）にちなんでいます。八雲町には意宇川も流れています。これに「悠」「友」「遊」いずれも、ゆうの意味も重ねました。

「科学」にはイノベーション（新しい組み合ふ）の意味をこめました。

様々な分野において、悠久の歴史と先人の遺産と言えます。

世界が混迷している今こそ、太古以来の悠久の流れから智慧を汲んで、私たちがあわせに生きていくための基盤である平和をめざして、出雲から新しい文化を創出する時だという使命を感じています。

◇「ゆう科学通信」
創刊号のご感想は？
この「通信」は皆様からのご意見、
情報を確に発信していきます。

悠・遊・友、そして意宇 “志人道”を生きる



ゆう科学通信

1

2015年8月15日発行

Vol. 3
Aug.
8

発行: 八雲志人館

〒690-2102
島根県松江市八雲町東岩坂3442-9
電話・FAX 0852-54-1023
E-mail／shijinkan@bell.ocn.ne.jp



戦後70周年記念企画 「私の八月十五日」

「夢の芽生える文化」創造のプラットホーム
「八雲志人館」は、将来に向けて持続可能な
地域を創出することをめざして活動します

中で迎えました。爆撃でラジオも壊れていたので、終戦の放送は聞いていません。17日になつて上官から「日本は負

ことを忘れ
陸軍の下士
を聞かなか
ています。

せん。その方は
でしたが、名前
たことを後悔し

してしまったことです。戦争が
終わつたのに、なぜ一緒に帰る
ことができなかつたのか。悔や
んでも悔やみきれません。

◆小早川富夫

私は海軍乙種飛行予科練生、いわゆる海軍少年飛行兵(略して予科練)を志願しました。16歳でした。最後の予科練生で、あつた私達第24期生は全国で9110名が採用され、最年少は13歳8ヶ月、現在の中学2年生在学中でした。

橋たもとの堤防の上、ちょうど
どこの会場になつてゐるあたりで、
多数の人に見送られて
出発、翌12月1日、鹿児島海軍航空隊に入隊しました。予科練を巣立つた若者たちは太
平洋戦争において航空戦力の

相談もせず、また家族のことや家の生活など深く考えなかつたことを、心から懺悔しています。

練を受けていましたが、3月18日の大空襲で基地は壊滅的打撃を受け、機能を失つてしましました。このため、4月上旬、24期生は海軍部隊へ分散

転属されることになりました。私が所属する分隊は、鹿児島県の南東部、大隅半島の中ほどにある鹿屋航空基地に転居になりました。ここは九州方面に迫ったアメリカ艦隊より飛び立つ爆撃機の九州への空爆の通過空域になつたため、連日、昼夜を問はずひっきりなしに敵機が飛来する。爆音が途絶えるのは早朝の。時間程度という状況でした。

この基地では、敵の本土上陸を近し、ということで、九州南端での本土決戦に対応するための備えが急ピッチで進められており、私たちは次々と

らされました。そして「間もなく敵が上陸してくる。君たちは自宅に向かっても、山に逃げてもよい。とにかく直ちにこの場を離れよ」との命令が下されました。中四国出身者の仲間5人と、最寄りの日豊本線志布志駅まで40キロの道のりを7時間かけて歩きました。持ち物は身の回り品と毛布だけ。食料は全くなく、皆帰りたい一心で空腹に耐えました。夕方、駅に到着しました。しばらくして到着した列車は超満員、見る見るうちに客車の屋根の上までいっぱいになりました。最後の車には、

午後3時頃でした。家に帰つても、爆撃や機銃掃射の夢を繰り返しました。また、どうしても忘れることができなかつことがあります。松江から一緒に入隊した同期の一人が、転属先の特攻兵器「特殊潜水艇」いわゆる人間魚雷の訓練基地で終戦を迎へ、兵器の整理作業中に兵器が暴発し命を落とすなされて、目が覚めることもうなっています。

もなかつた私を励まし、応援くださり、また入隊後、農業や家のことで、母をいろいろとお世話、ご援助いただいた近所の方々、地区の方々に深く感謝しています。戦争が終わってからずっと、この気持ちを忘れたことはありません。そして、これからも一生忘れません。戦争は二度と繰り返してはなりません。

◆須山 和子
(83歳・八雲町熊野)



その兵士は「腹が渇いてる
だろう、残りご飯でよかつた
ら食べろ」と自分の飯盒を差
し出してくれました。「地獄だ
で仏に会う」とはこのことです。
涙が出るほどありがたかった

年が明けると、軍隊へ召集され、それで出征する人が多くなり、武運長久の祈願祭や、道端で万歳を叫んで兵隊さんをお見送りする回数が増えていきました。

は入れて学校に通しました。次第に授業時間が減り、朝1時間だけ授業だつたり、授業がまったく無い日も増え、来る日も来る日も開墾などの作業に出ました。

悠・遊・友、そして意字

“志人道”を生きる

ゆう科学通信

Vol.4

Aug.
8月

2015年8月22日発行

発行: 八雲志人館

〒690-2102
島根県松江市八雲町東岩坂3442-9
電話・FAX 0852-54-1023
E-mail/shijinkan@bell.ocn.ne.jp

一村一志

「夢の芽生える文化」創造のプラットホーム
「八雲志人館」は、将来に向けて持続可能な
地域を創出することをめざして活動します。

地球・水・生命

わせたものを体液と呼びます。
水は飲んでから30秒後に、血

液に吸収され、血液となつた水
は、酸素と栄養を体の隅々に運
んでいます。1分後、水は
脳、生殖器、胎児に行き渡りま
す。10分後には皮下組織、20分
後には肝臓、心臓、腎臓に届くの
です。細胞内の水がすべて入れ
替わるのは、約1ヶ月後とされ

ています。
体内の水分が5%不足するこ
とで喉の乾きを感じ、10%不足
すると脱水症状が出て、20%が
なくなれば死に至ります。

人類が利用できる 淡水は0.01%



母なる海

宇宙に、地球が姿を現すのは
今から約46億年前。それから6
億年後、原始の海の中で、地殻
から伝わる熱、潮の干満、雷の
放電エネルギーなどの作用によ
つて簡単な有機物が生成され、
次いで、糖類、アミノ酸といっ
た、より複雑な有機物となり、
原始細胞が生まれたとされてい
ます。

水から生まれた生物は、やが
て陸へと上がつてきます。そ
して、今から約200万年前
に、石器を使う人類が誕生する
のです。

「水体」

地球上には、およそ14億km³
があるといわれています。しか
し、そのうちの97.5%は海
水で、淡水は2.5%しかあり
ません。しかも、この淡水の大
部分は南極や北極地域などの氷
や氷河として固定されているた
め、河川や湖沼などが利用し
やすい状態で存在する水の量は
約0.01%でしかないのです。

人が必要とする飲料水は、1
日2㍑とされています。飲料水
のほかに、私たちは炊事、洗
濯、風呂、掃除、水洗トイレな
ど清浄用として家庭用水を使用
しています。さらに、飲食店等
の営業用水、事業所用水、公園
等で用いる公共用水などを含め
ると、日本人1人当たり、1日

学文化機関によると、水の需
要量は2025年には2003
年の約1.4倍になると予測さ
れています。

日本の食料自給率は39%で、
多くの食料を海外からの輸入に
頼っています。食べ物を作る時
にはその10倍の水が必要とされ
ています。食料以外にも、日本
は多量の水を消費して生産され
る工業製品を輸入しています。
日本は間接的に多量の水資源を
輸入しているともいえます。2
005年の統計によれば、日本
が間接的に輸入した水は約64
0億m³で、これは日本国内で使
用される生活用水、工業用水、
農業用水を合わせた年間総取水
量と同じになっています。

今でも、ヨーロッパやアジ
ア、アフリカでは、2か国以上
に渡つて流れる国際河川をめぐ
る紛争が絶えません。

こうした地域では、国際基準
である「家庭から安全な水源ま
で1km以内、1日20ℓ以上の安
全な水」を確保できない状況に
あり、近場の不衛生な水を利用
したために命を落とす幼い子ど
もたちが毎年180万人もいる
のです。また、「2050年に
は30億人が水不足に苦しむよう
になるだろう」との予測もあり
ます。



修

水の情報を世界 生かす

「20世紀は石油をめぐる戦争
だった。だが21世紀は水をめぐ
る戦争の時代になるだろう」。

1995年、世界銀行の副総裁
だったイスマイル・セラゲルデ
イン氏はこう指摘しました。地
球温暖化と世界各地で起きる異
常気象、発展途上国で進む急速
な農業化・工業化、これらによ
つて、深刻な水不足が起き、
人々は水を求めて争うようにな
ります。予言しているのです。

現在、世界の総人口は70億人
を超えており、2050年には
90億人を超えると予測されて
います。人口の増加はすなわち
水の使用量の増加を意味しま
す。ユニセフ（国際連合教育科
学文化機関）によると、水の需

要量は2025年には2003
年の約1.4倍になると予測さ
れています。

今でも、ヨーロッパやアジ
ア、アフリカでは、2か国以上
に渡つて流れる国際河川をめぐ
る紛争が絶えません。

した。

日本では、水資源の有限性、
水の貴重さ、水資源開発の重要
性について国民の関心を高め、
理解を深めるため8月1日を
「水の日」と定めています。2

014年には「水循環基本法」
が成立。この「水の憲法」によ
り、水は「国民共有の貴重な財
産」と位置付けられ、子孫にす
ばらしい水環境を残すことがめ
ざされることになりました。

しかし、先に述べたように、
水問題は一国にとどまりませ
ん。「水の惑星」に生きる人類

として、水の情報をどのように
して、水の問題は一国にとどまりませ
ん。世界平和のために生かすか、ど
のように行動するかが求められ
ているといえるでしょう。

反対する人数が圧倒的であ
れば戦争をやめさせることができます。
国民の成長が今ほど待たれて
いるときはありません。

いるときはありません。

「私の八月十五日」に寄せて
「ゆう科学通信」拝見いたしま
した。

それぞれの方が胸に秘めた戦
争体験記、ここに書かれてない
ことの方がほるかに多いことと
思います。私の義父はかねがね、病で氣
が弱くなっていたとはいえ、豈
の上で死んではいけないんだ
と苦しそうに言つていました。

インターネットの時代にな
り、また戦後七十年を経て、さ
まざまの国に秘匿されていた第
二次世界大戦がいかなるものだ
ったのか、広島・長崎に落とさ
れた二種類の核爆弾がいかに残
酷な民族せん滅作戦であつたの
か、いやおうなしにわかつてき
ました。

戦争を仕掛け、敗戦国の占領
をもくろむものは若者、子供を
殺します。それは昔も今も変わ
りません。未来をつぶすので
す。

こういうことを繰り返させな
いためには眞実を知ることで
きざされることになりました。

反対する人数が圧倒的であ
れば戦争をやめさせることができます。
国民の成長が今ほど待たれて
いるときはありません。

（島根県出雲市多伎町）

（石飛裕子）

（後記）
「ゆう科学通信」は皆様からの
ご意見、ご意見を盛に発信していきます。

悠・遊・友、そして意宇

“志人道”を生きる



ゆう科学通信

2015年8月28日発行

Vol.5
Aug.
8月

発行: 八雲志人館

〒690-2102
島根県松江市八雲町東岩坂3442-9
電話・FAX 0852-54-1023
E-mail/shijinkan@bell.ocn.ne.jp

一村一志

「夢の芽生える文化」創造のプラットホーム
「八雲志人館」は、将来に向けて持続可能な
地域を創出することをめざして活動します。

2004年(平成16年)に来日した当時の李登輝総統は、八田の故郷・金沢を訪問しています。司馬遼太郎は「ありがたいことに、故人は国籍・民族を超えた存在になつていて」といって

2004年(平成16年)に来日した当時の李登輝総統は、八田の故郷・金沢を訪問しています。司馬遼太郎は「ありがたいことに、故人は国籍・民族を超えた存在になつていて」といって

河口には水産加工場がたくさんあり、排水が垂れ流されています。街の側溝にも汚水が流れています。水田地帯では農薬や除草剤が使われており、かづては田の中を泳ぎ回っていたドジョウ、タニシ、ゲンゴロウなどもいなくなっていました。山は、どこも杉山ばかり。中へ入ってみると、枝が重なりあって、陽の光が差し込みます。地面はバサバサで草も生えていません。雨が降るとすぐに赤土が流れ出ます。畠山さんは、これは山の手入れが悪いからだと思つきました。そして、川の流域に暮らす人々と、価値観を共有しなければ、きれいな海を守らなければなりません。街の側溝にも汚水が流れています。水を汚すということは、未来をも汚すことだと見えるでしょう。

います。

森は海の恋人

◇悠久の循環

2011年(平成23年)3月の東日本大震災に対して、台湾から世界最多の200億円以上の義援金が寄せられました。戦前、京都大学で学んだ経歴のある李登輝・元総統は「日本の皆様の不安や焦り、悲しみなどを思い、私は刃物で切り裂かれるような心の痛みを感じている」と、日本語でメッセージを寄せました。

その台湾で「父」「恩人」と呼ばれ、敬愛されている日本人がいます。八田與一。1895年(明治28年)から1945年(昭和20年)までの50年間、日本の植民地であつた歴史のある台湾で、日本人として唯一、銅像が建てられている人物です。

水の偉人 八田與一



イラスト:寺戸良信

八田は、1886年(明治19年)金沢に生まれ、東京帝国大学工学部土木科で学んだ後、1910年(明治43年)、台湾総督府に土木課技手として赴任。

上下水道整備、発電・灌漑事業に着手します。大平野は、二十世紀のある時期までは、不毛の大地だった。理由は、「溪」とよばれる河川の数が少なすぎるにあつた」(司馬遼太郎『街道をゆく四十台湾紀行』より)。

八田は、鳥頭ダムという満州に携わります。そして、1920年(大正9年)から、台湾南部の嘉南平野において一大農業開拓事業に着手します。

「嘉義市から台南市までの野は、嘉南平野とよばれる。まさにひろびろとしていて、山が霧でかくれている日など、一望の平野に見え、大陸にきたかと思われるほどである。が、この

戦時中の金属回収令の時代や、戦後の中華民国の蒋介石時代に日本に関係のある建物や碑が破壊された時には、地元の人々によって隠され、守り通されたといいます。そして、ようやく1981年(昭和56年)になつて、元の場所に設置されました。

八田自身は、1942年(昭和17年)、陸軍に徵用されてフィリピンに向かう途中、乗つていた船が米潜水艦に撃沈され、56歳で亡くなりました。戦後の

1945年(昭和20年)9月1日、妻の外代樹は、鳥頭ダムの放水口に投身自殺しました。

八田と妻の墓は、これも地元の人々によつて、ダムの畔に建てられました。八田の命日の5月8日には、毎年、慰靈祭が行

われています。2008年(平成20年)には、馬英九総統が慰靈祭に参加しています。また、2010年をかけて完成されたこの水

造、このダムに水を引き込むため、嘉義市から台南市までの野に3078mのトンネルも掘っています。さらに1万6000kmに及ぶ用水路を平野の縦横に張り巡らせました。あの万里の長城でさえ2700kmです。

八田は、烏頭ダムという満州に張り巡らせました。あの万里の長城でさえ2700kmです。

この「循環」に着目したのは、いかに重要かを示しています。

◇漁師が樹を植える

宮城県の三陸リアス式海岸の中央に位置する気仙沼湾は波静かで、大正時代からカキの養殖が盛んでいた。ところが、昭和40年(50年代)にかけて、赤潮による内が茶色の海となつてしましました。カキの身が赤くなり、全く売り物にならず廃棄処分されました。

1個のかきは呼吸のため1日に200リットルもの海水を吸います。水と一緒に吸い込んだプランクトンがカキの餌となります。カキは、ケイソウ類という植物プランクトンを好みます。森の落ち葉がくさつてできる腐葉土に含まれる養分が川を通じて、海に流れ込むためです。したがつて、海に加わる水の量が少なくなっています。これは陸上に降つた雨や雪が川などを通じて、海に流れ込むためです。

この「循環」に着目したのは、いかに重要かを示しています。

この運動は、水の問題を考えるとき、「循環」という視点がいかに重要かを示しています。

(交易場修)

◇後記
「ゆう科学通信」は皆様からのご意見、情報を基礎に発信しています。

ご投稿はメール、ファックスでお願いいたします。

一定に保たれています。

今、私達の周辺にある水は、岩手県の室根山が源流の大川です。畠山さんは河口から上

水と火の祭

2015.8.1

【参考資料】

2014年11月23日「八雲立つ出雲から陽が昇るシンポジウム」ポスター



ベルタ・フォン・ズットナー（1843-1914）

ノーベルの秘書、平和活動家
女性初のノーベル平和賞受賞者
平和宮（国際裁判所）100周年記念像

【和譲】千家達彦元熊野大社宮司・出雲大社第五世管長のおつくりになった造語。3つのソフトパワー（感情を加味した知恵・使命・会話力）と、2つのハードパワー（集団組織力・道理を実現するための方便）から、全体の文脈を通して生まれる力。

2014年11月23日(日) 参加無料

くにびきメッセ 国際会議場

●モーニングセミナー 8:40-9:40 ※8:00から8:30で受付を行います。
●講演会・パネルディスカッション 9:30-17:00 8:00受付開始
12:00-13:00休憩
18:00まで展示

※参加申し込みを主催事務局宛に送信頂きますようお願い致します。お弁当とお茶を1,000円でご用意致します。要・不要をお知らせください。

講師・パネラー



オランダ生まれ。
芸術家。



東京都生まれ。
専門家。



福岡県生まれ。
参議院議員。総務大臣政務官を歴任。
ハーバード大学政治学博士。著書多数。



1969年茨城・BE訓練プログラム
に招待。コラボレーションとして活動
する「博多の庭女」として歴史
講座を開催。



白駒妃登美



広島市生まれ。
作家。



山口県生まれ。
江津市在住。作家。



松江市在住。
アーティストアドバイス。



韓国釜山生まれ。
京畿道在住。



島根県生まれ。
1970年創業。シートシャッター「門番」、
総合水槽販売システム「やくも水井」2つの
ブランドから事業を創出。20年に
わたり和環境健康活動を続けています。

主催



小松電機産業株式会社
KOMATSU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.

協賛 (株)山陰ファミリー保険エージェンシー (一財)人間自然科学研究所
後援 めだか論語普及会 中国庭園「燕趙園」 (学)湯梨浜学園 (一財)Rubyソーシューション

ホームページからも申し込み頂けます

<http://www.komatsuelec.co.jp/izumo/20141123.html>

TEL. 050-3161-2490 / FAX. 050-3161-3846

*最新情報はホームページをご覧ください。※講演者及びスケジュールは変更する場合があります。

出雲立つ から陽が昇る

松江からはじめる世界平和——国民国連キックオフ大会
女性が羽ばたく地方創生のモデルをめざして

周藤彌兵衛（1650-1752）

水害から村を救った治水の人
56歳にして一念発起、97歳で
命を遂げ102歳で大往生



水と火の祭

2015.8.1

【参考資料】

2014年11月23日「八雲立つ出雲から陽が昇るシンポジウム」写真



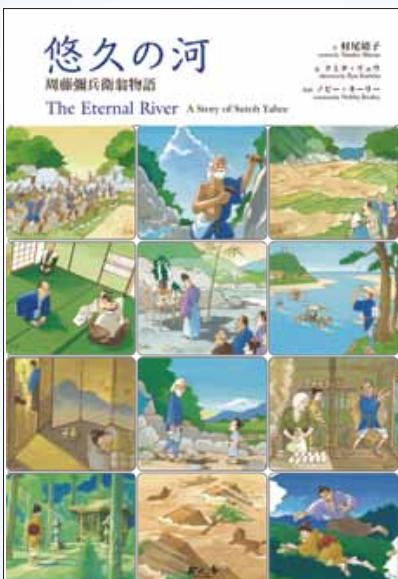
今人舎
IMAJINSHA

戦後70年出版企画新刊

全国の主要書店または Amazon でお取り扱いしております。

2015
今人舎の近刊

誠実に事を成し遂げる日本人の素晴らしさを世界に!



たった1人で42年。

川の流れを変えた八雲立つ出雲の偉人・周藤彌兵衛の物語。

悠久の河

周藤彌兵衛翁物語

The Eternal River

A Story of Sutoh Yahee

文 村尾靖子

絵 クミタ・リュウ

英訳 ノビー・キーリー

全30頁

2015年
秋
発売予定

42年間1人で山をけずり、97歳で切り通しを完成・暴れ川の流れを変えた偉人、周藤彌兵衛の物語。地元の作家、村尾靖子の文章に、漫画家クミタ・リュウが渾身の書き下ろし。日・英対訳。信念をもち、誠実に事を成し遂げる日本人の素晴らしさを、世界に英語で語ってほしい。そんな思いを込めた1冊。

● 村尾靖子

作家。1944年、山口県生まれ。結婚後、4人の子育て中に執筆活動を開始。1994年島根県文化奨励賞受賞。作品に『命を見つめて』『草原の風になりたい』(岩崎書店)、絵本『琴姫の涙』、『おじちゃんせんせいだいだいだいすき』(今人舎)『クラウディアのいのり』(ボプラ社、日本絵本賞読者賞受賞)などがある。

● クミタ・リュウ

漫画家。1940年、岐阜県生まれ。1975年日本漫画家協会賞・優秀賞、同賞大賞、1977年モントリオール国際漫画家展1位、1981年読売国際漫画大賞、1988年イギリス・ワディントン国際漫画家展1位など各賞受賞。東京新聞、中日新聞、共同通信に政治漫画を執筆中。日本漫画家協会理事。

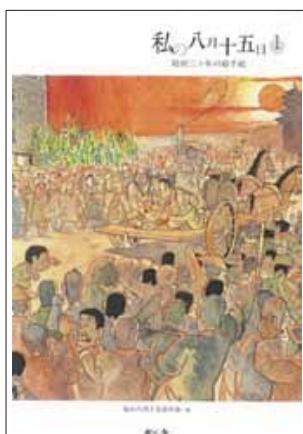
● ノビー・キーリー (Nobby Kealey)

イギリス・マン彻スター出身。シェフィールド大学にて日本語を専攻。来日後はカメラマンとして活躍する一方、英語教師のほか、その味のある容姿を生かし数々のテレビCMに出演。現在松蔭学園イングリッシュ・スクール校長。



私の八月十五日

昭和二十年の絵手紙



漫画家や著名人らが文と絵で語り継ぐ昭和二十年八月十五日・終戦日の記憶集

ご寄稿者：

高倉健、黒柳徹子、松本零士、ちばてつや、林家木久扇 他 70名以上

① 昭和二十年の絵手紙
著 / 私の八月十五日の会
全 64 頁② 戦後七十年の肉声
編 / 8・15朗読・収録プロジェクト実行委員会
全 48 頁③ 戦後七十年を過ぎても
編 / 8・15朗読・収録プロジェクト実行委員会

マンガ外交

南京大虐殺記念館からはじまった



南京大虐殺記念館からはじまった 漫画家たちのマンガ外交。赤塚不二夫、ちばてつやら、幼年期を中国で過ごした引揚げ者である漫画家たちを中心に結成された「私の八月十五日の会」。同会の漫画家たちによって開催された南京市での「私の八月十五日展」を、エピソードを交えて紹介。

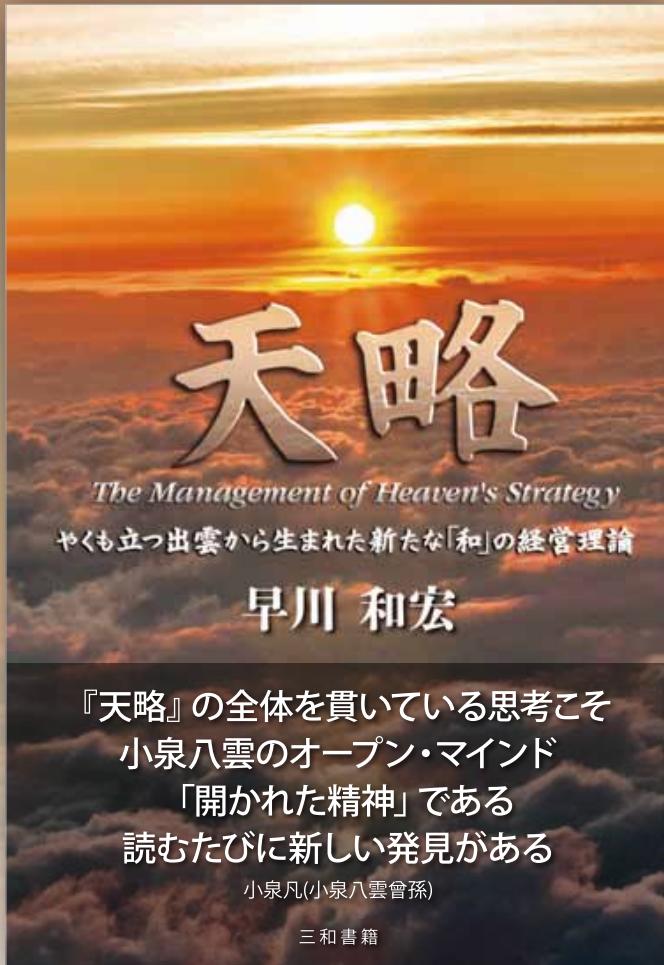
著 / 石川好 編集 / こどもくらぶ
全 144 頁

今人舎
IMAJINSHA

三和書籍
Sanwa co.,ltd.

戦後 70 年出版企画新刊

全国の主要書店または Amazon でお取り扱いしております。



世界のフィランソロピスト20人に ビル・ゲイツとともに選ばれた小松昭夫

天子経略とは、天子に求められる
もっとも理想的な治世を現実するための管理法・経営原理である

2013 年、オランダ・ハーグにある「平和宮」建立 100 周年を記念して「世界のフィランソロピスト（指導的慈善事業家）20 人」の選定が行われた。

選ばれたのは、平和宮の寄贈者でもある実業家アンドリュー・カーネギーをはじめ、アルフレッド・ノーベル、ヘンリー・フォード、J・D・ロックフェラーに加え、テッド・タナー、ビル・ゲイツといった古今東西知らぬ者のない顔ぶれ。そのなかに二人の日本人がいた。ひとりは立命館大学平和ミュージアムの建設に寄与した平和運動の指導者で眼科医の中野信夫氏（故人）、そしてもうひとりが本書で焦点を当てる小松昭夫氏だ。小松氏は島根県松江市に本拠を置く小松電機産業株式会社の創業者。20 代の起業以来 40 年、自治体の水情報ビジネスや応用範囲の広いシートシャッターなどを手がけ、その前年、2012 年には「新産業創造」により藍綬褒章を受賞。一方で歴史問題を正面から捉え、地元出雲から隣国韓国・中国、そして世界に交流の輪を広げ、平和の事業家としての活動を積み重ねてきた奇才。本書では、小松氏がみずから会得し、その行動の根幹をなす究極の思考・「天略」を軸に、この類い稀なる事業家の姿とあゆみを浮き彫りにする。

出版 三和書籍 著者 早川 和宏
全 440 頁

早川 和宏 (はやかわ かずひろ)

1948 年生まれ。立教大学経済学部にてマルクスの哲学および弁護法・マックスウェーバーの社会学を学ぶ。卒業後、社会派ジャーナリストとして活躍。心の変革、社会の変革を目標に掲げ、幅広いテーマに取り組んでいる。ひとりシンクタンク「2010」代表。主要著書として『魔法の経営』『日の丸ベンチャー』（三和書籍）、『会社の品格は渋沢栄一から学んだ』（出版文化社）など。訳書として、ミナ・ドビック著『ミラクル』（洋泉社）。

出版予定書籍のご紹介

島根核発電所

原発 その光と影



安全なら電力消費の多い都市部に造るはずの原子力発電所は、日本では最新科学と電源三法の名のもとに過疎地に造られた。村上春樹氏は「原子力発電所を核発電所と呼ぼう」、ノーベル物理学者益川敏英氏は「科学者から見れば、原発は商業ベースに乗ってない技術」と言っている。

販売 三和書籍 出版 HNS 研究所
著者 山本 謙
編集 古浦 義己

全 370 頁

対立から共生へ

小松昭夫の「和の文化」の理念と実践



独特な起業家小松昭夫が衆知を集め、対立統合発展を繰り返し、世界の工場の環境改善に必要不可欠なシートシャッター門番とクラウドの先駆け総合水管システムやくも水神の 2 つの新市場を生み出した。その経験を活かし「和の文化」創造に挑戦する平和事業家へ

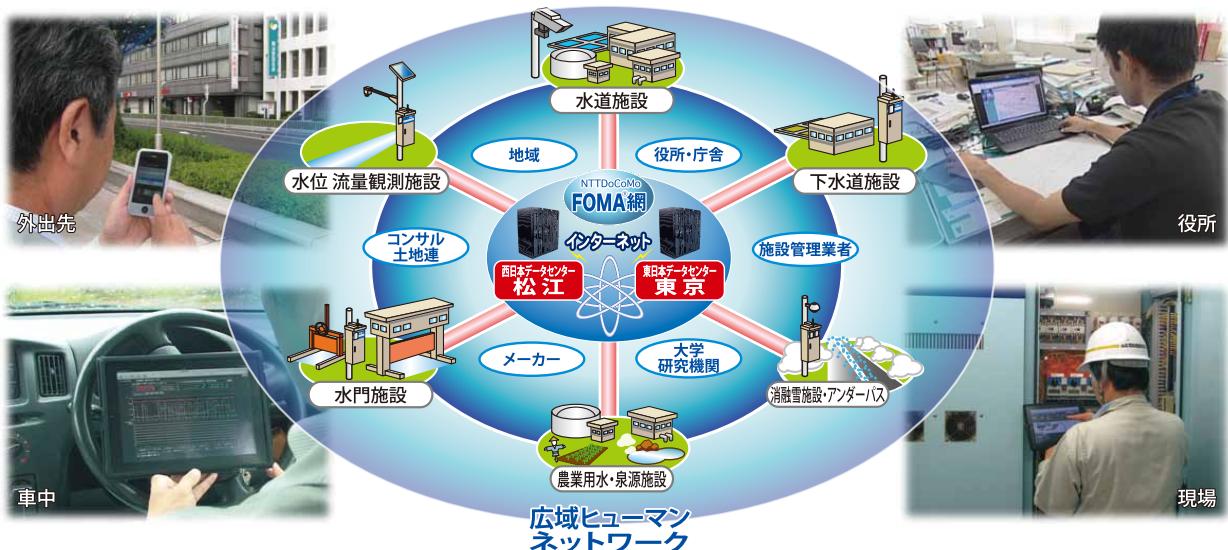
出版 北京學苑出版社
著者 張 可喜
編集 魏 亞玲

全 232 頁

2015 年
秋
発売予定

※本誌は中国語で出版後、日本語翻訳し国内出版予定

特集 新展開を見せる中国経済圏



クラウド総合水管理システム『やくも水神』(概念図)

施設を遠隔管理に活用。また、東日本大震災では津波被害後にいち早く管理や制御が復旧するなど、今までのシステムでは考えられなかつた機能を発揮しています。先進的な全国の地方自治体職員の皆様と共に創した結果生まれた総合水管理系统『やくも水神』は、官民連携のモデルであり、関係者の理解が得られ本格的に導入が進みます。劇的に全国、そして世界を変える「ビッグ地方創生モデル事業」になります。関心がある方々との新たな出会いを期待しています」と語る。

地球温暖化防止の「門番」ヒット

東証一部上場会社だった農業機械メーカー佐藤造機（現・三菱農機）が、戦後の三大倒産といわれ会社更生法適用となつた。同社の中央研究所の技術者だった小松氏は、73年に郷里の八雲村（現・松江市八雲町）で、ポンプの修理業で創業。

81年に同社を設立し4年後に人や物が近づくとセンサーが感知し、シートが瞬時に上がり、通過すると閉まるビニール製の「シートシャッター門番」を開発した。製造現場などで冷暖房や防風、防塵、91年に中小企業研究センター賞、OREA（ソウル市）を設立した。92年の日韓首脳会談での要請を受け、小松社長は韓国企業に製造技術の無償供与を決断し、11年には現地法人「KOMATSU UK Ltd」門番システムが「ものづくり日本大賞優秀賞」を受賞。

「空間価値創造」のキャッチフレーズの通り、「外気と触れる面は防虫、室内は誘虫」の画期的な機能がある、3社共同開発の「マジックオブトロン門番」、壁面がなくて防虫、室内は誘虫」の画期的な機能がある、3社共同開発の「マジックオブトロン門番」、壁面がなくて

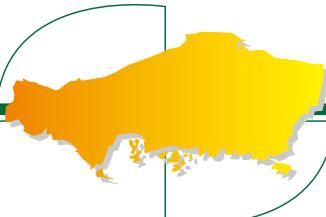
応用が自在な「自立型門番」、静肃性が飛躍的に向上、新市場創造につながるといわれる「門番チユーブ」と、その用途は、さらなる広がりを見せていく。

IoTの「第4次産業革命」に挑戦

本質的な社会問題が生まれた経緯と背景を研究、正面から受け止め、商材を開発し順序を踏み仕掛けて待ち、マーケットを創造する。開発に1のパワーが必要だとだとすれば、その量産化には10倍、マーケットを新しく生み出すには100倍のパワーが必要だと語る。こうした開発と事業の歴史は同社のホームページに動画も含めて詳しく掲載されている。

世界平和のプラットホームが築ける。これからは大学や大企業、各種団体とコラボレーションし、持続的な社会インフラ事業となる「ジャパンモデル」を確立したい。8月15日を終戦記念日と定めた日本は、人類の戦争を終わらせる使命を持つた国家として戦後70年を契機に定義すれば、日本人のアインデンティティを確立することができ、安全保障政策につながり、人類進化の役割を果たし得る」と熱く語る。

IoT、「第4次産業革命」に挑戦していく究極のハイコンセプトな事業展開が注目される。



世界に先駆けクラウド総合水管理システム 『やくも水神』で、悠久の平和を提唱

ハイコンセプトな事業展開が注目……小松電機産業

1985年発売、国内外に15万台以上設置されている『シートシャッター門番』。92年発売、現在では46都道府県380自治体・8400施設に導入されているクラウドの先駆け、総合水管理システム『やくも水神』。この2大ヒット製品を開発したのが、小松電機産業(株)(本社・松江市)だ。さらに、94年シンク&ドゥタンク人間自然科学研究所(本部・同市)を設立。心の進化を促す社会インフラ事業を通して世界平和のプラットホーム創りを提唱、これを経営の根幹に据える異色の起業家・小松昭夫、代表取締役社長兼研究所理事長に、その経営と開発コンセプトを聞いた。

東日本大震災で『やくも水神』が再評価

高度成長期に敷設した「上下水道設備の老朽化」、「財政難」や「職員の削減」が緊急課題になつており、合併などで広域化した自治体にとって更新や再設計が急務となつてている。

『やくも水神』は、上下水道施

設を始め、農工業用水、雨水、消雪、ゲート、温泉水などあらゆる

水関連施設の管理を世界および全国規模でタブレットやスマホ、P

Cから遠隔制御管理できるシステムである。

2000年、『やくも水神』はそ

れまでのNTT専用線による監視

から、ドコモの携帯電話、パケット通

信網に転向し、今でいうクラウド

コンピューティングによる世界初の

総合水管理システムを出雲から

全国展開を始めた。

03年に、当時ほぼ無名の松江発のプログラミング言語「Ruby」で、システムを刷新。また、データセン

ターを松江と東京の東西2拠点

に設け、高い安全性とセキュリ

ティーを実現させた。

2010年、iPadの日本発売

にあわせ、いち早くタブレットP

C、スマホで管理できるようシステ

ムを再構築、ジャーナリスト大河

原克行氏による報道と池上彰氏

が司会をした野村総研「未来創

発フォーラム」(10年7月、出席者

名古屋1700人、東京2700

人)で「次なる社会インフラ」とし

て社会システムコンサルティング部

長の神尾文彦氏が発表した。

さらに採用自治体の長崎市と

兵庫県多可町が国交省のIT成

功モデルと紹介され、よく知られ

るようになり普及が加速化した。



小松昭夫社長

京都町田市は、庁舎内のパソコンで遠隔制御し、大震災後の計画停電前に流入量の多い施設を中心

にマンホールの汚水をあらかじめ圧送し迅速な対応ができた。津波で死者もでた水門管理の教訓から、このシステムを使ったゲートの遠隔開閉管理も始まっている。

また、ゲリラ豪雨などによる雨水の急激な増加は都市部にとつて地下街への流入など深刻な問題になつてている。東京都武蔵野市は、昨年から『やくも水神』による雨水管理にシステムを導入し、管理者の利便性の向上はもちろんのこと、市民がいつでも「雨水の今」を見ることができるように、ホームページで管理状況を公開した。

今年1月、1市6町が合併した鹿児島県霧島市は、大手電機メーカーが構築していた既存のシステムを撤去し大幅なコストダウンと広域的な遠隔制御が可能なシステムを導入を決定した。

総合水管理について小松氏は、「北陸では道路の雪をとかす消雪

01年からマンホールポンプの制御に『やくも水神』を導入した東

京都町田市は、庁舎内のパソコンで遠隔制御し、大震災後の計画停電前に流入量の多い施設を中心

にマンホールの汚水をあらかじめ圧送し迅速な対応ができた。津波で死者もでた水門管理の教訓から、このシステムを使ったゲートの遠隔開閉管理も始まっている。

また、ゲリラ豪雨などによる雨水の急激な増加は都市部にとつて地下街への流入など深刻な問題になつてている。東京都武蔵野市は、昨年から『やくも水神』による雨水管理にシステムを導入し、管理者の利便性の向上はもちろんのこと、市民がいつでも「雨水の今」を見ることができるように、ホームページで管理状況を公開した。

今年1月、1市6町が合併した鹿児島県霧島市は、大手電機メーカーが構築していた既存のシステムを撤去し大幅なコストダウンと広域的な遠隔制御が可能なシステムを導入を決定した。

総合水管理について小松氏は、「北陸では道路の雪をとかす消雪



『happy gate門番』

PR

水と火の祭

八雲志人館

ver.20150828

